Discover Chiba

千葉が誇る日本一

千葉県PRマスコット
キャラクター　チーバくん
千葉県許諾第A3-45

第30回　利根運河

《今回の日本一》

・日本初の西洋式運河

▲利根運河と左右に広がる運河水辺公園

利根川と江戸川を8.5kmで結んだ川の道。

利根運河は日本初の西洋式運河！

東京がまだ江戸と呼ばれていた頃のこと。17世紀の江戸はすでに100万人以上の人々が住む世界最大級の都市でした。当時、北海道や東北から来る米や食料品などが積まれた船は、房総半島の銚子に入り、利根川を上って千葉県最北の関宿（せきやど）経由で江戸川を折り返し、江戸に運ばれていました。

▲開通当時、大にぎわいとなった利根運河。（イメージイラスト）

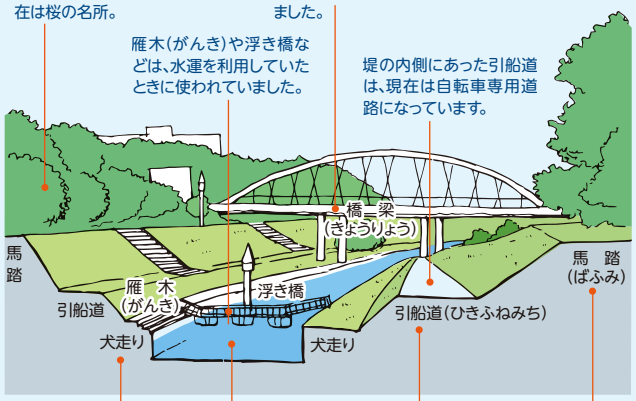
しかし、上流から流れてきた土砂が関宿付近にたまって船が通りにくくなってきたことから、利根川と江戸川をつなぐ人工的な水路の「運河」を作ろうという計画が持ち上がりました。当時、土木技術に優れていたオランダの技師が設計と現場監督を行い、明治23年（1890年）に利根運河が完成しました。日本において、西洋人設計による初めての西洋式運河の誕生となりました。利根川と江戸川を結ぶ8kmをこえる大工事は、クワやツルハシを使って掘り進むという人力による大変な事業でした。完成までの約2年間で、利根運河工事に関わった人の数は220万人以上といわれています。また、西洋式運河作りの技術力は高く評価され、その後の我が国における運河工事の手本ともなる歴史的大事業となりました。この運河の開通により、江戸までの航路は40kmも短縮され、3日かかっていたものが1日で到着できるようになり、それに伴って運賃も画期的に安くなりました。明治29年の鉄道の開通（土浦線）や昭和16年の大洪水などの節目を経て、運河としての役割を終えるまでの約50年間、利根運河は物流の担い手として人々の暮らしを支え続けました。

●オランダ人技師による当時の先進設計を採用

利根運河を設計したオランダ人土木技師A.T.L.ローウェン・ホルスト・ムルデル氏（1848～1901）

江戸へ物資を運ぶため、利根川と江戸川をバイパスでつなぐ運河の計画は、オランダ人技師、A.L.T.ローウェン・ホルスト・ムルデル氏に設計が依頼されました。オランダは川と三角州でできた国で、低い土地のため、永らく洪水と戦ってきた歴史があり、運河の工事に関する優れた技術力を持っていたからです。自然の地形を巧みに利用して作られた利根運河は、125年が経過した現在も当時の形態や線形を残したまま、美しい水辺の景観を保っています。

◆今も残る、西洋式運河のかたち



出典：2014年11月1日　株式会社エクスナレッジ発行　「名所・旧跡の解剖図鑑」より

インタビュー

歳月を超えて愛される利根運河の美しさを継承していきたいですね。

国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所　調査課
専門員 金子　剛さん

昔の形態が残り歴史的にも貴重な利根運河は、現在、その美しい湾曲と豊かな自然とのコラボレーションが、周辺に暮らす人々に親しまれ、大切にされています。利根運河は、コンクリートの護岸が少なく大部分は、ヨシなどの生えた自然護岸になっているため、さまざまな植物が生育しています。調査したところ、貴重な植物約30種を含む500種類を超える植物が生育していることがわかっています。125年の歴史を持つ土木遺産にも認定されている利根運河は、同時に動植物にとっても豊かな環境が残っているのですね。また、「利根運河協議会」では、“自然とにぎわいと活力のある美しい運河空間実現する” ことを目的に活動しています。最近では、アレチウリなどの特定外来植物が増えてきて日光を遮断し、貴重な植物の生育に支障があるため除去活動を行っています。昨年の夏、一般の人々に参加を呼びかけたところ120名もの皆さんが集まり、市立柏高校前の運河沿いで除去作業をしました。今後も国や行政、市民団体、学識者、そして周辺地域の皆さんが協力しあい、運河の生態系の保全を行いながら、たくさんの人々に愛される利根運河を継承していくことが大事だと思います。

◀河川敷に繁茂して在来植物に悪影響を及ぼすアレチウリ。ツル状に伸びる茎は10mを超えることもある。

▲大量に抜き取ったアレチウリと除去に参加した皆さん。

東京理科大学の学生が2012年から企画・開催!

利根運河シアターナイト

利根運河シアターナイト2014

東京理科大学建築学科の学生たちが、地域の人々と交流でき、しかも建築学科の課題でもある「地域を活用した空間演出」を実践しようと2012年から始まった「利根運河シアターナイト」。東京理科大学野田キャンパスがある利根運河をステージにし、学生たちが地域や行政、企業の賛同を得て、「利根運河を一夜限りの劇場に」をキャッチフレーズに来場者を集め、毎年10月恒例の人気イベントとなっています。昨年のテーマは「過去と未来を結ぶ利根運河」。ワークショップでは、ペットボトルで作った高瀬舟を川に浮かべ、運河最盛期のにぎわいを再現。学生たちが自主制作した短編映像などの上映や20店舗を超える店舗ブースが設置され、光のオブジェや生演奏ライブなどを楽しむ1万人以上の人々でにぎわいました。今年で4回目となる「利根運河シアターナイト」は2015年10月の開催に向けて準備が始まっています。

●問い合わせ／**利根運河交流館**　TEL.04-7153-8555

●利根運河沿いは、自然と触れ合える散策ロード

流山市から、野田市、柏市の3市にまたがる利根運河沿いは、今でも四季折々の自然の移ろいが眺められる絶好の散策ロードが両岸併せて約14. 5kmの長さで続いています。周辺にはたくさんの一里塚や公園が点在し、地域に暮らす人々に憩いの場を提供しています。運河に沿って整備されたサイクリングロードを自転車で行き、気ままに公園巡りや野鳥観察をしてみるのも楽しそう。また、各市が主催するフットパスウォーキングイベントでは、「大青田の自然ウォーキング」や「オランダ人技師ムルデルが歩いた道」や野鳥・野草の2コースに分かれて歩く「利根運河フットパスウォーキング」など多彩なイベントが行われています。「こうのとりの里」では、無料でコウノトリを見学することが出来ます。

《利根運河イベンカレンダー》

利根運河周辺で開催予定のイベントを集約してまとめた「利根運河イベントカレンダー」を、国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所のWebサイトで見ることができます。

http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa00581.html

▲利根運河ウォーキング

▲運河水辺公園の桜

◀こうのとりの里

▲きれいに整備されたサイクリングロード

▲バードウォッチングを楽しむ人々

レンタサイクル貸出し・情報・イベントの発信基地!

利根運河交流館

▲利根運河交流館(1階)

利根運河の歴史や周辺環境、運河建設に力を注いだオランダ人技師A.T.L.ムルデル氏に関する資料を展示している他、散策用の自転車を貸し出したり、情報発信や運河周辺でのイベント開催などの交流拠点としてあるのが「利根運河交流館」です。利根運河散策の拠点として気軽に立ち寄りたいスポット。毎月恒例の朝市やライブなどの情報も教えてくれます。

★交流館が主催する楽しいイベントがいっぱい!

◎うんがいい!朝市

毎月第4土曜日に開催される朝市には、地元産新鮮野菜の販売や、和洋菓子、ふるさと産品、手作りお惣菜や雑貨など、評判の出店がたくさん集います。

●開催日／ 3月28日(土)・午前8時30分～午後12時30分
●場　所／運河水辺公園(3月のみ運河駅東口ロータリー及びムルデル記念通り)
※同日開催の「うんがいい!ライブ」出演は「はな&ショウタ」午前10時～午前10時30分・午前11時～午前11時30分

▲「うんがいい!朝市」のようす。

▲利根運河周辺に生育するスミレ。

◎利根運河のスミレ展

4月2日(木)～ 29日(水)運河周辺に生育するスミレの鉢植えと写真、和歌や俳句作品展示。
参加費／無料　場所／利根運河交流館

◎春の利根運河めぐり

4月10日(金)午前9時～午後12時(雨天中止)「利根運河の生態系を守る会」の案内で自生するスミレを探して散策します。
参加費／ 300円(資料・保険料含)　定員／先着20名・利根運河交流館集合

●問い合わせ／**利根運河交流館**
(NPO法人 コミュネット流山)
流山市西深井836 TEL.04-7153-8555
●開館時間／午前9時～午後5時
●開 館 日／水曜日～日曜日
●休 館 日／月曜日・火曜日・年末年始
(祝日と重なる場合は翌日が休館日)

利根運河周辺で見つけたお薦めグルメ&お土産

◎煎餅「利根運河」…… 1枚　¥55(税込)

野田で創業し、昭和47年に流山で再び開業した煎餅専門店。関東平野の旨い米と地元の醤油を使用。1枚1枚手焼きで芯までできつね色に焼き上げ、熱いうちに刷毛で醤油を塗ります。生地に練り込まれた海苔が香ばしい1枚。

●問い合わせ／**滝本煎餅本舗**
TEL.04-7152-6069　流山市東深井72-2
営業時間／午前8時～午後7時30分　定休日／月曜日

◎日替わりランチ 厳選もち豚のスペアーリブ御膳　1人前　¥2,980(税込)

- 前菜
- ミニサラダ
- もち豚の赤ワイン漬スペアーリブ(淡路島玉ねぎ使用)
- 小天麩羅
- 小鉢、白飯、吸い物
- デザート
- ジャスミン茶

※ランチメニューでの部屋の指定はできません。

利根運河の眺めや水面に遊ぶ野鳥の姿を目で追える好立地の日本料理の店は、明治25年の創業。肉質がよく、もっちりとした食感の「もち豚」の赤ワイン漬スペアーリブの豊かな風味が味わえる、リーズナブルな逸品です。
※日替わりランチメニューは季節により変更になる場合があります。

●問い合わせ／**割烹 新　川**(しんかわ)
TEL.04-7152-1008　流山市西深井805
営業時間／午前11時30分～午後3時・午後5時～午後10時
定休日／月曜日

知ってる? 知らない?

●利根運河周辺 インフォメーション!

見どころスポット!

理窓会記念自然公園

東京理科大学の野田キャンパス内の敷地、52,800㎡に、創立100周年を記念した記念公園が整備されています。自然林や蓮池の周囲に遊歩道があり、地域の人々も自由に散策できる緑地帯となっています。
●所在地／野田市山崎2641(東京理科大学野田キャンパス内)

運河水辺公園

利根運河沿いの水辺を活かそうと整備された公園。運河を設計したオランダ人技師ムルデルを偲ぶ石碑や浮き橋があり、春には桜、秋には曼珠沙華(まんじゅしゃげ)が咲き「ちばふれあいのみどり100選」にも選ばれています。
●所在地／流山市東深井368
(東武アーバンパークライン運河駅から徒歩3分)

《千葉の日本一》今月の誌上クイズ!

利根運河は日本初の西洋式運河。では「世界三大運河」といえば、スエズ運河(エジプト)、パナマ運河(パナマ共和国)と、もうひとつは?
以下の3つの中から正解を1つ選んでください。

① ドナウ運河(オーストリア)
② キール運河(ドイツ)
③ カラクーム運河(トルクメニスタン)

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「千葉が誇る日本一」の第30回をご覧ください。

取材協力・写真提供・撮影協力／国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所　流山市産業振興部商工課
利根運河交流館(NPO法人 コミュネット流山)　滝川煎餅本舗　割烹 新川

2015.3(次回発行／ 2015年4月23日)

正解は→ ② キール運河(ドイツ)
ドイツ北部シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン州で横断し、北海とバルト海をつなぐ運河。

京葉銀行 BANK
ホームページでバックナンバーもご覧いただけます。
京葉銀行　千葉の日本一　検索